

大泉

新年明けまして おめでとーいございます

校長 中岡 盛一

皆様はどんな正月をお迎えになったでしょうか。本年も教職員一同一丸となつて、教育目標の具現化に向けて教育活動を進めてまいります。御協力と御理解の程、宜しくお願いいたします。

さて、冬休み前朝会で「年が明けたら一年の目標を立てたり、確認をしたりしましょう。大きな夢や目標を持つことは大切です。」と話しました。大手生命保険会社が毎年「大人になったらなりたいたい」アンケート(千人分の回答)を実施していますが、その結果を子供たちに知らせました。

男子は 一、サッカー選手 二、野球選手 三、警察官・刑事 四、学者・博士
女子は 一、食べ物屋さん 二、保育園・幼稚園の先生 三、歌手・タレント・芸人 四、学校の先生・看護師さん

そこで改めて、「皆さんは将来なりたいたいものはありますか。」と聞いてみました。全校朝会なので一人一人には聞けません。が、口々に「僕は○○、私は○○」と言う声が聞こえてきました。

学校では望ましい勤労観・職業観を育て、子供たち一人一人が「自分らしい生き方」を実現していくことができるようにキャリア教育に取り組んでいます。

<発行>
練馬区立大泉小学校

<所在地>
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



特別なキャリア教育の時間はありませんが、国語や社会、道徳、特別活動などの各教科・領域の中で行っています。大人になったらやってみたいという夢や希望をかなえるために、自分は何に向いているかの自己理解や、そのためにどうしたらよいかのプランニング能力や課題対応力などを育成しています。キャリア教育は遠い話だと思われがちですが、勤労観・職業観は継続的に育成され、小学生の間に考え方の基礎が固まってきました。子供たちが学校・地域家庭のかかわりの中で様々な役割を担いながら働くことにより、役割の価値や自分との関係を見いだしていきます。その積み重ねが「キャリア」となり、自分らしい生き方の根幹となっていくと思います。

十二月から取り組んできました持久走の記録会を一月十日(土)校庭で、二十三日(金)まで校内書きぞめ展を各教室の廊下で行います。子供たちの頑張りや作品を御覧いただければ幸いです。

1月の行事予定

- 7日(水) 冬季休業終了
- 8日(木) 30日(金) あいさつ月間
- 8日(木) 冬休み後朝会
- 9日(金) 安全指導・安全点検
- 9日(金) 給食始め
- 10日(土) 持久走記録会
- 10日(土) 校内かきぞめ展
- 12日(月) 成人の日
- 13日(火) 身体計測(6)
- 13日(火) 防犯教室(2)
- 14日(水) 身体計測(2・2・5)
- 14日(水) 避難訓練
- 15日(木) 身体計測(3・4・2)
- 15日(木) 委員会活動
- 16日(金) 社会科見学(5)
- 19日(月) 身体計測(2・1・4・1)
- 20日(火) 身体計測(1・5)
- 22日(木) クラブ活動
- 24日(土) 25日(日) 連合書写展
- 29日(木) クラブ活動



※メール登録確認のため13日(火)にテストメールを配信します。

【お願い】

欠席・遅刻等の連絡は、連絡帳でお知らせ下さい。

《1月の生活目標》 「いとはじからに 気をつけましょう」

新年を新たな気持ちでお迎えのことと
思っています。今年も子供たちが安心して充
実した学校生活を送れるように環境を整
えていきたいと思えます。

環境の一つとして、言語環境がありま
す。学校は学習の場というだけでなく、
集団生活を通して、人と人とのかわり
を学ぶ社会の場でもあります。人とのか
わりをもつ上で欠かせないのが言葉で
す。言葉はその表現の仕方によって人を
勇気づけたり、幸せな気持ちにしてくれ
たりします。その一方で、人を悲しませ
たり、傷つけてしまったりすることもあ
ります。

学校では、言われた時に気持ちが温か
くなる言葉を「ホカホカ言葉」、逆に言
われた時にいやな気持ちになる言葉を
「イガイガ言葉」として、日常的に意識
づけるよう指導しています。

「ホカホカ言葉」が広がっていくこと
で、みんなが気持ちよく過ごせる環境が
できます。学校でも家庭でも「ホカホカ
言葉」をたくさん使っていけるよう、ご
理解とご協力をよろしくお願いいたしま
す。

(野口 美智子)

◎『心のふれあい相談室』について

ふれあい相談員は、浅沼玲子相談員です。

・時間は：：木曜日・木曜日
9時30分～17時15時

・場所は：：和室

で行います。

持久走記録会

十二月三日(水)から持久走月間が始まりました。

子供たちは体育の時間や毎日中休みに、音楽に合わせて持久走に取り組んでいます。音楽が鳴り終わっても、自分で目標を決めて走っている児童や昼休みにも走っている児童もいます。初めは数周で息を切らしていた子供たちも、毎日持久走の練習をすることで、段々と力強い走り

に変わっていく様子は子供の成長の可能性を感じます。走り終わると持久走カードに色を塗り、カードの欄がいっぱいになると校長先生や副校長先生にハンコをもらいに行きます。どの児童も目を輝かせて、顔を紅潮させながらハンコをもらいに校長室に入室していきます。今年も、二枚目、三枚目と挑戦する子供もたくさん見受けられました。

持久走月間のねらいは、持久走を通して、寒さに負けない体力を作り、運動する習慣を身に付けます。また、長い距離を最後まで走り通すことにより、頑張り抜く心を育てます。

一月十日(土)には、持久走月間の成果を試すために、持久走記録会を行います。友達と勝負するのではなく、自分自身と戦うことがあてです。

児童の安全確保や健康管理に十分に配慮し実施したいと思っておりますので、ご家庭での健康観察をお願いいたします。

当日はぜひご来校いただき、子供たちの頑張りを見て応援していただきたいと思います。

(長澤 拓哉)

書きぞめ展

「書きぞめ」は、日本の伝統的な行事の一つです。

本校では、一月十日(土)から一月二十三日(金)まで校内書きぞめ展が開かれます。学校で書いた作品が、各教室の廊下に展示されますのでご来校の折などにぜひ鑑賞ください。

一、二年生は硬筆(鉛筆)、三年生以上は毛筆による書写です。

三年生以上の教材は、書写教科書の巻末に載っています。三年生は「光るにじ」、四年生は「世界の子」、五年生は「強い信念」、六年生は「創造する心」です。

目標の「文字を、正しく整えて書く」は全学年共通のもので、各学年のめあてはそれぞれありますが、姿勢、鉛筆や筆の持ち方も指導していきます。

各自のめあてを心に刻み、書きぞめに臨みます。学校では特に「とめ、はね、はらい、曲り、おれ」等の基本点画の筆使いや、行、文字の中心、字配りなどに気をつけて書くことを指導していきます。

書きぞめ展をご覧になって、お子さんへの励ましの言葉をかけていただけましたら幸いです。

また練馬区では、一月二十四日(土)から二十五日(日)に、練馬区立美術館で連合書きぞめ展が開催されます。本校からも代表児童の作品が出品されます。

ぜひお出掛けください。

(比護 明日香)

練馬区連合図工展

一月十七日(土)～二十二日(木)〈休館日一九日(月)〉の期間、中村橋にある練馬区立美術館2階展示室において、練馬区小学校連合図工展が開かれます。

「しなやかさと豊かさの造形へ」をテーマに区内全小学校の児童作品が、広い展示会場にところせましく展示されます。会場は児童が心をこめて一生懸命取り組んだ絵や立体、共同作品でみちあふれ児童のエネルギーでいっぱいです。

本校からも展覧会に出品した作品を中心に一年生から六年生の児童の絵や立体作品を出品予定です。

図画工作科では、「感性を働かせながら、つくりだす喜びを味わい、造形的な能力を培う」を目標に、学習毎のめあてや使う材料等、児童の主體的な学習が促されるように各学校で工夫しています。たくさん学校の特色を生かしたテーマや表現の違いも見所の一つです。

各校の力作もご鑑賞頂き「豊かな子どもの世界」を堪能し、美術館を楽しんで頂ければと思います。

(和久井智洋)



三年生の様子

三年生はこの春、環境が大きく変化しました。昨年度までは三クラス、今年度は二クラス。一クラス当たりの人数がとも多くなりました。初めの頃はその変化にとまどいや驚きを感じている様子でしたが、「友達をたくさん作るチャンス」と考え生活しました。今ではすっかり慣れた様子です。

三年生から始まった総合的な学習の時間。本校の三年生の学習は何と言っても「小泉牧場」での学習です。小泉さんにご協力いただき、様々な貴重な体験をさせていただいています。十月には、お母さん牛にえさやり体験をしました。大きな牛が自分たちのあげたえさを食べていることが嬉しく、その様子をじっくり丁寧に観察していました。春先に生まれた子牛との触れ合い体験もさせていただきました。

訪れる度に大きく成長していることを肌で感じ、目を輝かせ、生き生きとした表情で触れ合いを楽しんでいます。今後は、学習したことをテーマ別にまとめ、二月に発表会を行う予定です。自分の課題を見つけ、追求していけるようにしていきたいと思えます。

十二月には初めての社会科見学に行きました。施設の方のお話をよく聞き、しっかりとメモをとることができました。すすんで学習し、実りある一日となりました。

今は寒さをものともせず、毎日の持久走に一生懸命取り組んでいます。四年生に向けてよりよいまとめができるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

(佐々木 淑恵)